

普及だより

# きみつ

〒292-0833 木更津市貝渕3-13-34 TEL. 0438(23)0299  
https://www.pref.chiba.lg.jp/ap-kimitsu/ FAX. 0438(23)6698

発行  
千葉県君津農業事務所  
君津地域農林業振興普及協議会

編集  
千葉県君津農業事務所  
改良普及課



講習会の様子

梨の栽培講習会(摘果・新梢管理)を実施しました



木更津市内には3つの梨組合があり、多様な品種の梨が生産されています。今後も産地を維持するためには担い手の育成が欠かせません。しかし、梨を栽培するためには受粉や摘果、収穫、剪定などの管理を手作業で行う必要があります。令和7年5月1日に、栽培経験の浅い生産者や技術習得の機会が少ない女性生産者を対象に、梨の講習会(摘果・新梢管理)を実施しました。本年度は主要品種である「幸水」、「豊水」をはじめ、いずれの品種も概ね着果状況は並〜良であったことから、残すべき幼果の選定方法を中心に講習を行いました。生産者は座学や実習を通じて技術を学ぶとともに、活発な情報交換を行いました。

農業事務所では、梨の生育状況や病害虫の発生状況について取りまとめた「ナシ生育情報」を月2回発行し、管内の梨生産者に情報を周知しています。ナシの栽培技術等で御相談がございましたらお気軽に農業事務所の果樹担当までお問い合わせください。今後も担い手の育成を目的に講習会を実施し、技術の習得や生産者間のネットワークづくりを推進します。

(金子)



千葉県では、産地や地域内の農業の振興や活性化を目指し、積極的に行動できる女性農業者の育成を目的として、「地域農業・産地力アップ女性リーダー講座」を実施しています。

君津地域では、きみつ農業女子ネットワーク及びきみつ4市起業家ネット（いずれも君津地域の団体）から推薦を受けた、地曳友理江さん（木更津市）と川村靖恵さん（袖ヶ浦市）の2名が受講されています。

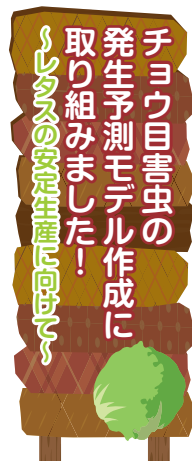
本講座では、受講者が女性の視点から地域の課題解決に向けたプランを作成・実践していくこととされています。令和6年度には、2名の企画により、君津地域内の女性農業者同士のつながりを深め、それら女性農業者が生産・加工・販売に携わる農畜産物等を地域内外の消費者にPRすることを目的として、「きみつ農業女子直売所マップ」を作成しました。

本マップには、女性が活躍する13経営体に協力をいただき、企画を通して、女性農業者同士のつながりを強固にすることができました。

なお、本マップでは、チーバくんグッズがもらえるスタンプラリーを期間限定で実施中です。マップは、君津地域内の直売所や、観光施設等に設置していますので是非お手にとって御覧ください。（柴田）



「きみつ農業女子直売所マップ（一部抜粋）」



近年、君津地域での秋どりレタスの生産において、オオタバコガなどのチヨウ目害虫の被害が増加しており、収量低下の原因となっています。千葉県では対策の一つとして、県内各地に設置されたフェロモントラップを活用した予測情報を発信しています。しかし、君津地域に絞った情報でないことや、発信の迅速性などの問題から地域での害虫防除の参考となっていないませんでした。

そこで、この問題を解決するために、君津地域に絞って、主要なチヨウ目害虫であるオオタバコガとハスモンヨトウの秋頃の発生量を予測するモデルを作成しました。このモデルは木更津市に設置されたフェロモントラップの過去約20年の蓄積データや気温などをもとに、当年秋頃の

大まかな害虫の発生量を予測するものです。木更津市から距離が離れるほど予測値の精度は落ちてしまいますが、一部予測値は君津地域全域で有用であることも確認できたため、

今後生産者への害虫防除の啓発材料として活用していきたいと考えています。

予測モデル作成に併せ、予測情報の発信方法についても検討を行いました。地域生産者への聞き取りを参考に、県のホームページへの掲載やJAに協力いただき購買部での掲示を通じて情報を提供しましたが、新たな課題も見られたため、今後より迅速に生産者に届くよう検討していきたいと考えています。

農業事務所では、今後もレタスの安定生産に資する取組を実施していくとともに研修会等を通じて生産者の皆様に様々な情報提供を行い、レタス産地を支援していきます。（鈴木）



木更津市に設置したフェロモントラップ



【アジサイ栽培の魅力】

アジサイ栽培は、露地栽培が可能なので、空いている土地を活用することが可能です。露地栽培のため市場の出荷時期が集中するという難点がありますが、東京市場からの需要もあります。

【主な栽培管理】

自分で育成した苗は3月頃、購入苗は花を確認後梅雨頃に定植します。ヤマアジサイの開花期は5〜6月で、他にも複数種を組み合わせることで出荷時期の分散が可能です。東京市場では涼しげな青系のアジサイが好まれています。開花後、樹勢を維持するため剪定が必要です。猛暑が続く乾燥が激しい場合は灌水が必要になります。年間を通して草刈り、病害虫対策も行います。

【ほ場選定】

明るい半日陰や、午前中に光が当たる田や農道の土手、桜などの落葉樹の下が向いています。日陰でも栽培は可能ですが、株が充実せず花付きが悪くなります。夏場の直射日光

は強すぎて葉焼けを起こすため、西日を避ける工夫が必要です。また、明るい場所は土壌が乾燥しやすく、水を好むアジサイにとっては水切れに注意が必要です。

【導入の注意点】

生産する品種を選ぶ際には、種苗法に基づき、農林水産省に登録された「登録品種」であるかを確認してください。種苗の表示を確認し、購入元に聞く、または農林水産省の品種登録データベースで調べることができます。登録品種である場合、育成者権者の許諾を得ずに生産（増殖）・販売・譲渡をすることは育成者権の侵害に当たります。また、登録されていない品種でも、商標権などの知的財産権によって保護される場合がありますので御注意ください。詳しい栽培方法につきましては、君津農業事務所改良普及課までお問い合わせください。（後藤）



アジサイの花



近年、農産物輸出の取組は全国的に広がりを見せています。国内人口の減少により、食料支出が長期的には減少していくと考えられている中、需要拡大が見込まれる国外市場への参入に、多くの関心が集まっています。君津管内でもこのような機運の高まりはあるものの、取組事例は少なく、農産物輸出の実態については情報が不足しているのが現状です。

そのような背景から、農業事務所では1月30日、農産物輸出に関する知見を深めることを目的に研修会を開催しました。

はじめに、成田空港を拠点にした企業の代表が、イチゴの輸出における取組について講演しました。近年の輸出事例や、国内市場との差異、国ごとに異なる輸出規制について理解を深めました。

続いて、農産物輸出支援を行う企業の代表が、千葉県の輸出の現状と課題について講演しました。輸出事例の紹介の他、農産物輸出に取り組む際にどこから着手していくか、受

けられる支援の内容について整理することができました。

どのような品目を、どの国の、どの層に販売していくか。自分の商品はどのような強みがあるか。こうした情報収集と差別化が輸出戦略を立てる上で非常に重要であることが、研修会の中で繰り返し強調されました。参加者からは「輸出の流れがイメージできた」「海外に売り込む大変さや、心構えが聞けて良かった」等の声が聞かれました。

農業事務所では、これからも研修会等の開催を通して、農業者の経営改善に向けた取組を支援します。

(元吉)



研修会の様子

### 令和7年度加賀アームフェスタ開催のお知らせ

君津地域は、県内でも有数の畜産地帯であり、地域の畜産農家と消費者との交流を図ることを目的として加賀アームフェスタを開催いたします。

開催日：令和7年11月1日(土) ※少雨決行、雨天・荒天時は中止(延期なし)

時間：午前9時30分から午後2時まで

開催場所：袖ヶ浦市農畜産物直売所「ゆりの里」(袖ヶ浦市飯富1635-1)隣接ほ場

開催内容：①乳しぼり体験(牛の実物大模型)



乳しぼり体験の様子

②子牛の展示 ③酪農情報コーナー ④ロールベール看板展示・ロールベールキャンバス お絵描き ⑤堆肥の販売 ⑥畜産物販売等の出店(チーズケーキの販売、鶏卵・玉子を使った料理の販売、蜂蜜の販売、卵ジャンケンゲーム、牛乳パック工作等) ⑦牛乳無償配布(数に限りがあります) ※開催内容は、変更する可能性があります。



ロールベールキャンパスお絵描き

君津地域の畜産業への素晴らしさを知ることができ、大人も子供も楽しめるイベントになっています。皆様の御来場をお待ちしております。

(谷川)

### 君津の伝統料理講習会を開催しました



君津4市の女性農業者が加入するきみつ農業女子ネットワークで、令和7年2月に伝統料理講習会を開催しました。当日は、グループに分かれて、水稻の生産者がおやつとして食べたと言われる、精米を炒ってからあずきと水を加えて炊く「いり焼米」や、「米粉のシチュー」、

「なばなとホタテのんにく炒め」、「米粉の中華蒸しカステラ」を作りました。料理をしながら会員同士の会話がはずみ、お互いの営農や生活など、話に花が咲きました。

きみつ農業女子ネットワークは、若手からベテランの方まで、会員は16名です。会員同士の交流、農業の知識習得などを目的に視察やマルシェへの出店、研修会を開催しています。研修は会員からの提案も多く、今年度は自身

の将来を考えるライフプラン研修を実施しました。今後は管外女性農業者との交流、農作業の疲れに特化したストレッチ・体操も予定しています。家庭と農業の両立を相談したい、女性農業者の仲間が欲しい、農業の素晴らしさを発信していきたい等、沢山の学びやコミュニケーションの場が用意されています。関心のある方はぜひ農業事務所担当までお問い合わせください。(後藤)



調理の様子



完成した料理

### 千葉県立農業大学校 令和8年度入学生募集

本県農業の担い手及び、指導者を目指す入学生を募集します。

▼募集人員 農学科80名、研究科 20名(推薦入学で募集する者を含む)

▼試験期日

【推薦入学】令和7年10月14日(火)

【一般入学】

A日程 令和8年1月8日(木)

B日程

令和8年2月10日(火)

▼願書受付

【推薦入学】令和7年9月12日(金)～9月26日(金)

【一般入学】

A日程 令和7年12月1日(月)～12月12日(金)

B日程 令和8年1月19日(月)～1月30日(金)

▼試験会場

千葉県立農業大学校

▼問合せ先

千葉県立農業大学校

0475(52)5121

千葉県東金市家之子1059